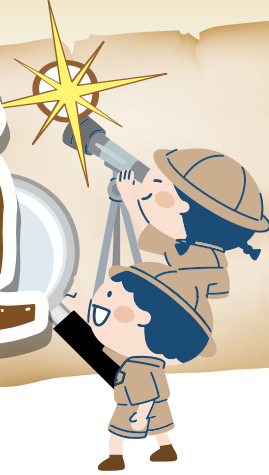


「近江日野ふるさと大使」委嘱式
(令和8年2月25日)



まちのたから

発見



伝統をつなぐ音色

近江日野ふるさと大使

ひのまつりひきやまはやし 日野祭曳山囃子方交流会

今回は、日野祭囃子の技術向上と次世代への継承を目的に活動されている「日野祭曳山囃子方交流会」の皆さんをご紹介します。お囃子が大好きな仲間たちによって平成19年6月に結成され、今年結成20年目を迎えられました。

交流会のみなさんは、年間約30回ものステージをこなし、近畿圏内での演奏活動をはじめ、近江日野商人ゆかりの埼玉県秩父市、群馬県桐生市など関東地方にも遠征され、各地で日野祭囃子を披露し、日野町の魅力発信に取り組まれています。また、蒲生氏郷公が取り持つご縁から交流を深めている福島県会津若松市の「藩公行列」には、行列の先頭を飾るお囃子部隊として毎年参加されています。

今年2月には、町のPR活動や地域振興を担う「近江日野ふるさと大使」に着任いただきました。現在の会員数は47名で、高校生から70代まで幅広い世代が所属し、世代を超えた交流や技術継承の場にもなっています。

中村幸太郎会長は「20年も活動を続けてこられたのは、地域の皆様のご理解とご協力のおかげです。これからは特に日野町のPR活動に力を入れ、楽しくお囃子を演奏していきたいです」と語られていました。日野祭囃子の魅力を伝え続ける皆さんの、今後ますますのご活躍を期待しています。

福島県会津若松市「藩公行列」



近江日野商人ゆかりの地で演奏



群馬県桐生市での演奏

町の園や学校などで演奏・体験学習

日野幼稚園を訪問



交流会がよく披露する曲

演目名	日野祭で演奏する場面
馬鹿囃子	曳山を神社まで曳いていく「上り山」のとき
屋台・大間	曳山の車輪を浮かせて方向転換する「ギンギリ回し」のとき
法界坊	曳山を神社から各町内へ戻す「下り山」のとき

祭囃子には「笛・大太鼓・小太鼓・すり鉦」の4種類の楽器が用いられます。また、囃子方交流会が演奏する曲以外にも町内ごとにさまざまな曲が受け継がれています。

メンバー募集中です！また各種出前演奏も承ります。お気軽に
中村会長 ☎090-3260-9374 までご連絡ください。大歓迎です！

新町の曳山を
調査する様子



問

生涯学習課 歴史文化財担当
(近江日野商人ふるさと館「旧山中正吉邸」)
☎ 0748-52-0008

この調査は、行事の内容、曳山、祭を担う組織・団体の役割など、日野祭に関わる事柄を総合的に調査・記録し、あらためてその価値を明らかにするとともに、日野の「たから」である日野祭を次世代に保存・継承していくために、地域総がかりで調査を進めていきます。調査へのご理解ご協力をお願いいたします。

日野祭総合調査を
実施しています

まちのわだい

町ホームページ内でも
町的话题を紹介しています
ので、ぜひご覧ください。



西大路小学校3年生 地域とふれあい「北山茶」を学習

5月13日(水)、西大路小学校の3年生が、木田製茶・滋賀県東近江農業農村振興事務所・JAGグリーン近江・地域の方の協力を得て、町の特産品である「北山茶」について学びました。

午前中は茶畑で茶摘みを体験し、町内で唯一「北山茶」を生産する「木田製茶」代表の木田光夫さんから、霜から茶葉を守るための「防霜ファン」などについて説明を受けました。

昼食は西大路公民館で地域の方が準備してくださった「生茶葉の天ぷら」「ほうじ茶と塩昆布の炊き込みご飯」など、お茶を使った料理を味わいました。

午後には製茶工場で煎茶の製造工程を見学し、一日を通して、「北山茶」について学び、ふるさとへの理解をより深める機会となりました。



ぜひ味わって
みてください



プロゴルファーのプレーを体感 「山内鈴蘭先生と 練習ラウンドを一緒にまわろうっ！」

5月18日(月)、蒲生ゴルフ倶楽部で「第93回日本プロゴルフ選手権大会」の開催前イベントが行われました。子どもたちにゴルフに親しんでもらうことを目的に公益財団法人日本プロゴルフ協会が主催され、町内の小学生30名と保護者が参加しました。



ゴルフを身近に感じることができました

タレントの山内鈴蘭さんの案内のもと、プロゴルファーの古川龍之介選手、前田光史朗選手、出利葉太一郎選手の練習ラウンドに同行しました。

子どもたちは「打ったボールがあつという間に遠くまで飛んで行ったのでびっくりしました」「選手のゴルフバッグを運ばせてもらい重かったけどがんばりました。ゴルフをやってみたくなりました」などの感想を話してくれました。



必佐小学校4年生 「おうち日野 ひまわりプロジェクト」の種まき

5月22日(金)、必佐小学校4年生が、JAGグリーン近江・日野駅前通り共栄会が取り組む「おうち日野ひまわりプロジェクト」に参加し、必佐警察官駐在所近くの畑でひまわりの種まきを行いました。

このプロジェクトは、日野駅舎北側に10万本のひまわりを咲かせ、ふるさと日野の夏を彩る景観づくりをめざす取り組みです。

児童たちは昨年度、学校の畑でひまわりを育て、収穫した種を地域の皆さんへ感謝の気持ちを込めて配りました。その活動をきっかけに、日野駅前通り共栄会から「ぜひ一緒に参加してほしい」と声がかかり、今回の活動につながったそうです。

当日は、児童たちが丁寧に種をまき、「大きく育ってほしい」「夏に満開のひまわりを見るのが楽しみ」と話しながら作業を進めていました。8月には、一面に咲き誇るひまわりが地域を明るく彩りますので、ぜひご覧ください。



満開のひまわりで、
地域に笑顔とにぎわいが
広がりますように

